

# ESC 情報

WE ARE CHALLENGERS!

発行所：北海道電気技術サービス株式会社  
 〒069-0832 北海道江別市西野幌 120 番地 8  
 TEL 011-384-8888 FAX 011-384-8889  
 MAIL [hesc@hesc.co.jp](mailto:hesc@hesc.co.jp)  
 編集：営業部



↑ Check ↑

## 令和5年始動 本年も宜しくお願い申し上げます。



### 2023年を迎えて

代表取締役 向井 潔

みなさん、明けましておめでとうございます。

昨年はこれまでの新型コロナウイルスに加え、ロシアによるウクライナ侵攻が加わり、各種資源や農産物等の価格上昇、そして加速的な円安など日本経済に与える影響が非常に大きな年となりました。本年も継続して、これらの影響が続くと想定され、各種製品の価格上昇、納期の拡大といった物の鎮静化はまだしばらくかかるのではないかと思います。そのような状況ではありますが、お客様に迷惑を掛けまいよう、各種メーカー様、商社様と協力し、継続して部品調達の実行を行ってまいります。

昨年は上飽別発電所の運転開始、移動キュービクル納入、忠別川発電所運転開始、西中川変電所の運転開始など多くの案件の部品の納期が厳しい中において、各社様の協力を頂き、無事に納めることができました。電力様はじめ関係する各社の皆様、そしてしっかりと業務を完遂してくれた社員の皆様に感謝申し上げます。残念ながらいくつかの案件では部品の納期が間に合わず工期繰り延べの相談をしなければならぬものが発生し、ご迷惑をお掛けすることとなりました。こちらに関してはご期待に沿うことができず大変申し訳ございませんでした。しかし、振り返ってみると総じて、まずまずの成果を出せた年になったのではないかと考えております。

本年も継続して新型コロナウイルス感染症の感染対策や部品調達の苦労は続くと思いますが、有り難いことに工事案件の増加も見込まれております。限りある人材をいかに効率よく配置し、設計や工事、試験を実施するかが会社の信頼に繋がることと考えています。

今年はいざなぎ年です。うさぎの「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年とは何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。また、「うさぎの上り坂」は物事が上り調子に進むということを表しています。当社もこの2つの言葉にある通り、より良い仕事をしてお客様に感謝され、且つ社員も成長するという良い循環の中で仕事ができるよう日々精進してまいります。

皆様におかれましても本年が良い年となりますこと、そして無事故無災害で過ごすことができますことをご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 十二支の卯と兎との関係

専務取締役 鈴木 強

明けましておめでとうございます。

今年、「卯年」です。この「卯(ぼう)」という漢字は、中国から十二支が伝わったときに4番目のうさぎの「う」を訓読みとしたそうです。ですからもともと「卯」は、「卯月」や「卯の花」というように、草木の茂る様子を言い「兎」とは関係ない意味の漢字だそうです。

うさぎ年は、「卯は跳ねる」という格言から景気が上向き、回復すると言われており、株式市場では縁起の良い年として知られているようです。

当社もうさぎ年にあやかり景気良くいきたいものです。しかし、「二兎を追うものは一兎をも得ず。」と言いますので、着実に眼前の仕事から完成させましょう。そして「株を守りて兎を待つ」ことの無いよう、古い習慣にとらわれず、新しいことへの挑戦も行っていきたいものです。そのために「鳶目兎耳(えんもくとじ)」でコミュニケーションを良く情報の収集を行っていきましょう。若手は「狡兎死して走狗烹る(こうとししてそうくらる)」ことの無いよう実力を磨き、上司は、まず「育成」をして、熱意ややる気を上げてから「指導」で知識や経験を身に付けさせることが大切です。

今年も「兎の上り坂(うさぎののぼりざか)」となるよう一丸となって頑張らしましょう。

### 階級について考える

相談役 向井 隆

世の中には、趣味やスポーツにおいて、一級二級や一段二段というように、その能力、実力に応じて格付けされているものがあります。私どもの周りでも電気工事士や電気主任技術者に資格があり、資格取得に励んでいる方も居られます。それぞれが資格という格付けで社会から評価、信頼を受けています。

国家試験とは別に「格」があります。それは信用であったり、親切や薄情または笑顔や強面なども人柄と言われる別種の格であり、社会では人格と表現されています。この人格には試験がありません。その人らしい風評が漂うのでしょう。子供でも大人を見て近寄って行く人と近づき難い人を本能的に区別しています。

これまで申し上げた事は常識として当たり前のことです。ESCの社員は皆、当たり前のことが社会人として、日常で実行出来ているのでしょうか…人格試験はなくても、自分自身周囲の皆様から常に見られ、評価されています。人格を上げるようお互いに日々努力しましょう。

